

いのち、くらし支える あたたかい市政を!



区民の願い届け、ひたむきに

日本共産党
市議会議員

岩村よね子

E-mail : iwamura-jimusyo@image.ocn.ne.jp

2008年1月号外



発行/日本共産党札幌市議会議員団事務局
札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所内
☎011-211-3221 FAX011-218-5124
HP:http://www.jcp-sapporo.jp/
日本共産党札幌市議団と岩村よね子議員の活動と見解を紹介します。

●後期高齢者医療 制度は中止を!

年齢によって受けられる医療に差別をもちこみ、これまで保険料の負担のない高齢者からもあらたに保険料をとりたてるこの制度は実施すべきでない」と第三回定例市議会で強く主張しました。



●介護保険の実態調査する と、市が答弁

予防給付がはじまったことで、介護タクシーや訪問介護が使えなくなった問題を取りあげ、保健福祉部長は、「今年度中に実態調査をする」と約束しました。

●光のあたらないところに 目をむけて

児童相談所で一時保護されている子どもたちの学習時間が週三回、しかも食堂で勉強している問題を代表質問でとりあげ、改善を約束させました。市政報告会では「光のあたらないところにも目をむけてもらってありがたい。ボランティアの講師の方々が喜んでくれる」と参加者から発言がありました。



●住民と力あわせて 要求実現

藤野通りに、横断歩道と信号機を新設してほしいという要望を受け、住民の方々とともに運動して実現しました。除排雪・公園トイレの改善・道路の補修など、身近な問題も区交渉などでとりあげています。



●お困りごとは

岩村よね子市政事務所へ

住所・札幌市南区川沿十条二丁目四一八

TEL 五七一一四八三六
FAX 五七一一四七四九
乙坂コーポ二階